

# 「たいと思えるまち」をめざして

美郷のまちづくり  
町民アンケート

## 調査結果

最終回

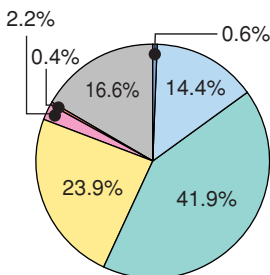
町が行うそれぞれの施策の満足度、成果や効果を把握し、今後のまちづくりのための参考とさせていただくためにこのほど実施した、美郷町総合計画「美郷がいちばん、すきです美郷」に基づく町民アンケートの調査結果のうち、今月は「活力あるまち」「安全で安心できるまち」「町民主体のまち」に関する施策の満足度、「今後進めるべき施策」に関する意向調査の結果をご紹介します。

### 施策ごとの満足度調査結果

■ 非常に満足 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満  
■ 不満 ■ 非常に不満 ■ 不明

#### “活力あるまち”をめざして

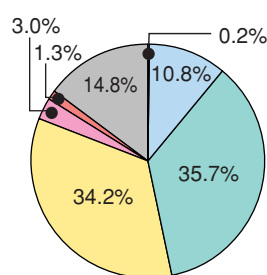
肥沃な土壌に恵まれた地域を支えてきた農業、豊かな自然を育ててきた林業、生産と労働の喜びを与えている工業、先人の努力で賑わいを醸し出してきた商業、均衡のとれた産業の振興を図り、活力あるまちづくりを目指します。



#### 農林業の振興状況について

回答者全体では、満足度が57.0%、不満足度が26.5%となっており、満足が不満を30.5ポイントと大きく上回っている。

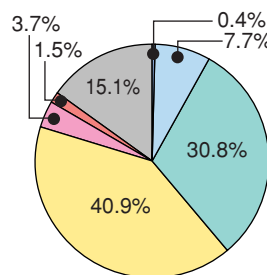
年代別にみると、20代・30代の満足度が62.8%で最も高く、次いで60代・70代が61.6%、40代・50代が48.0%となっている。



#### 工業の振興状況について

回答者全体では、満足度が46.7%、不満足度が38.5%となっており、満足が不満を8.2ポイント上回っている。

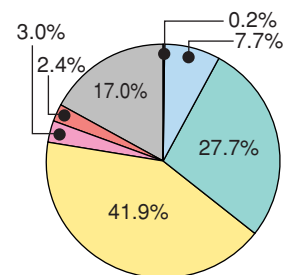
地域別にみると、仙南地区の満足度が50.6%で最も高く、次いで千畑地区が49.7%、六郷地区が40.4%となっている。



#### 商業の振興状況について

回答者全体では、満足度が38.9%、不満足度が46.0%となっており、不満が満足を7.1ポイント上回っている。

地域別にみると、仙南地区の満足度が44.2%で最も高く、次いで千畑地区が40.0%、六郷地区が32.5%となっている。



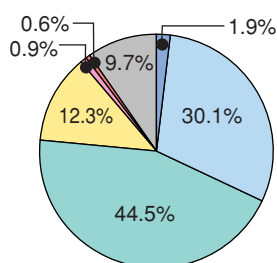
#### 労働・雇用対策の推進状況について

満足度の全体では、満足度が35.7%、不満足度が47.3%となっており、不満が満足を11.6ポイント上回っている。

年代別にみると、60代・70代の満足度が37.9%で最も高く、次いで20代・30代が37.2%、40代・50代が32.2%となっている。

#### “安全で安心できるまち”をめざして

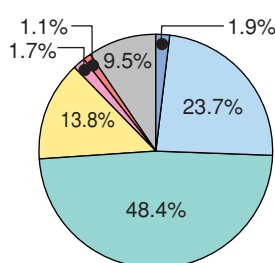
災害や事故を未然に防ぐ安全かつ安心な地域づくりの推進は、何より優先しなければなりません。万一の事態に備えた防災や事故防止、防犯体制を整え、みんなが安心できる安全なまちづくりを目指します。



#### 防火・防災体制の状況について

回答者全体では、満足度が76.6%、不満足度が13.8%となっており、満足が不満を62.8ポイントと大きく上回っている。

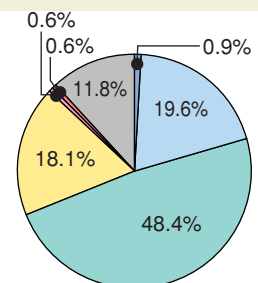
男女別にみると、男性の満足度が80.5%、女性の満足度が72.9%で、満足度は男性が女性より7.6ポイント高くなっている。



#### 交通安全の推進状況について

回答者全体では、満足度が74.0%、不満足度が16.6%となっており、満足が不満を57.4ポイントと大きく上回っている。

地域別にみると、仙南地区の満足度が82.7%で最も高く、次いで千畑地区が72.3%、六郷地区が67.5%となっている。



#### 青少年健全育成・防犯の推進状況について

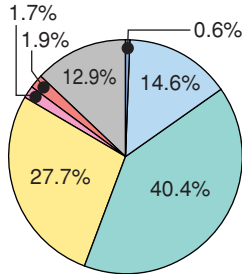
回答者全体では、満足度が68.8%、不満足度が19.4%となっており、満足が不満を49.4ポイントと大きく上回っている。

年代別にみると、20代・30代の満足度が74.4%で最も高く、次いで60代・70代が70.5%、40代・50代が63.8%となっている。

# 「町民だれもが住んでよかった、住みつけ」

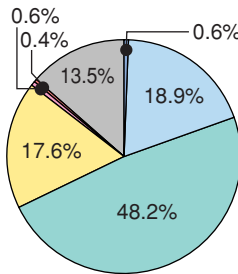
## 町民主体のまち”をめざして

各種施策を進めるためには町民の皆さんに信頼され、親しみのある行財政運営を推進することが大切です。まちづくりの主体は町民の皆さんです。町ができること、地域ができること、自分ができることをそれぞれの立場で展開する町民主体のまちづくりを目指します。



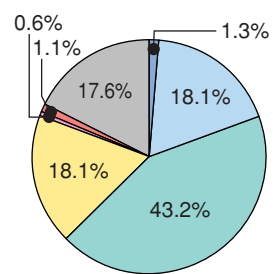
### 行財政運営について

回答者全体では、満足度が55.7%、不満度が31.4%となっており、満足が不満を24.3ポイントと大きく上回っている。  
年代別にみると、60代・70代の満足度が62.9%で最も高く、次いで20代・30代が53.5%、40代・50代が47.4%となっている。



### 住民参加の推進状況について

回答者全体では、満足度が67.7%、不満度が18.7%となっており、満足が不満を49.0ポイントと大きく上回っている。  
男女別にみると、男性の満足度が73.0%、女性の満足度が63.1%で、満足度は男性が女性より9.9ポイント高くなっている。



### 情報化の推進状況について

回答者全体では、満足度が62.6%、不満度が19.8%となっており、満足が不満を42.8ポイントと大きく上回っている。  
地域別にみると、仙南地区の満足度が65.4%で最も高く、次いで千畑地区が64.5%、六郷地区が58.3%となっている。

## 施策の重要度意向

町が行う各分野・29項目の施策の中から、アンケート回答者の皆さんが町で今後進めるべきだと考える施策について、5つの施策を選択し順位付けしていただきました。ここでは、選択件数の多かったもの上位5つの施策について紹介します。

第1位

道路などの生活基盤の整備や除排雪、公共交通の整備のための施策(197件)



第2位

老人ホームや介護支援、生きがいがづくりなど、高齢者福祉のための施策(169件)



第3位

雇用情報提供や雇用の場の確保など、労働雇用のための施策(147件)



第4位

ごみの減量化やリサイクル、廃棄物の適正処理のための施策(138件)



第5位

安心して学び育むなど、小・中学校の教育環境充実のための施策(134件)



## 世代ごとの環境が回答傾向に反映

年代別にみると、20代・30代で「幼保一体運営や子育て支援など、児童福祉のための施策」が件数、評点ともに第1位にランクされているのに対して、40代・50代では、「雇用情報提供や雇用の場の確保など、労働雇用のための施策」、60代・70代では、「道路などの生活基盤の整備や除排雪、公共交通の整備のための施策」が第1位となっており、それぞれの世代において今後進めるべき施策の意向に、自身がおかれている環境が反映されている結果となりました。

## 最後に

町では、今回の「まちづくり町民アンケート調査」で多くの町民の皆さんからお寄せいただいた貴重なご意見などを、今後の美郷のまちづくりに活用させていただきます。  
最後になりましたが、アンケート調査の対象となった町民の皆さん、ご協力ありがとうございました。